

## 開講科目と取得可能な単位について

## 1. 開講科目及び単位について

TAIST-Tokyo Tech Exchange Program in Thailand 2017 自動車工学プログラムでは、表 1 に示す科目・講義を開講しています。プログラム参加者は、科目を一つ教務 Web システムで申告の上、現地で講義(1), (2), (3)のいずれか一つを全日程（平日の午前または午後の半日×5 日間）受講します。これに加え、講義受講日の半日（×5 日間）及びその前後の平日（3 日以上）を利用して、各講義の NSTDA パートナー教員の研究室<sup>(注 1)</sup>において、測定機器を利用した演習（インターンシップ）に取り組みます。講義を全日程受講し、インターンシップに計 20 時間以上取り組み、既定の評価基準を満たした者には、2 単位が付与されます<sup>(注 3, 4, 5)</sup>。

表 1 開講科目および講義

| 開講科目 <sup>(注 2)</sup>   | 講義  | 講義日程        | 担当教員  |
|---|---|-------------|-------|
| MEC.U441<br>Automotive Structural<br>System Engineering B                                     | (1)Overview on Vehicle Research and Development             | 9/18-9/22   | 山浦弘   |
|   | (2)Suspension and Drive-train Systems                       | 9/25-9/29   | 大熊政明  |
| MEC.U442<br>Automotive Comfort<br>Mechanics Engineering B                                     | (1)Aerodynamics and Air Conditioning                        | 10/2-10/6   | 花村克悟  |
|   | (2)Electronics and Control Engineering                      | 10/16-10/20 | 山北昌毅  |
| MEC.U441<br>Automotive Structural<br>System Engineering B                                     | (3)Structural Mechanics for Automobiles                     | 10/23-10/27 | 因幡和晃  |
| MEC.U442<br>Automotive Comfort<br>Mechanics Engineering B                                     | (3)Vibration and Noise Engineering                          | 10/30-11/3  | 大熊政明  |
| MEC.U443<br>Advanced Production<br>Engineering B  | (1)Quality and Operations Management                        | 11/13-11/17 | 鈴木定省  |
|   | (2)Welding and Joining                                      | 11/20-11/24 | 高橋邦夫  |
|   | (3)Fundamentals of Production Technology                    | 11/27-12/1  | 吉野雅彦  |
| MEC.U447<br>Advanced Material Science<br>and Engineering B                                    | (1)Micro Structure of Engineering Materials                 | 12/4-12/8   | 大竹尚登  |
| MEC.U444<br>Advanced Internal<br>Combustion Engine<br>Engineering and Future<br>Power Train B | (1)Future Power Train for Sustainable Community             | 2/26-3/2    | 平井秀一郎 |
|   | (2)Zero Emission Technologies                               | 3/5-3/9     | 花村克悟  |
|   | (3)Fundamentals of Combustion and Diagnostics in IC Engines | 3/12-3/16   | 小酒英範  |

(注 1) インターンシップを行う NSTDA パートナー教員の研究室は、講義の受講場所と同様、タイランドサイエンスパーク内にあります。場合によっては、インターンシップ先に在タイ企業が追加されます。

(注 2) 同一名称の科目 A (3 単位) と科目 B (2 単位) があるので注意してください (科目コードは別です)。今回の現地派遣プログラムは、表 1 記載の科目 B (2 単位) を選択してください。科目 A (3 単位) は講義(1), (2), (3)を遠隔配信にて日本で連続して 3 週間受講するもので、今回の現地派遣プログラムとは異なります。なお、教務 Web システムでの申告については、表 1 の科目は 3-4Q 開講科目のため、派遣決定後 2017 年 9 月下旬から 10 月中旬までの履修申告期間内に申告してください。履修申告期間後に派遣が決定する場合は、追加申告を行ってください。

(注 3) 表 1 内の科目は大学院開講科目のため、学部生が申告する場合は研究室に所属していることが必要です。申告手続きは「大学院授業科目受講願」により行います。学部生が申告し規定の評価基準を満たした場合、大学院進学後に所定の手続きにより申請することで 2 単位が付与されます。既に大学院科目を 10 単位 (所属学科により 10 単位未満の場合あり) 履修している学生は申告できません。

(注 4) 上記注 3 に該当し、表 1 の科目を申告できない学部学生は、所定の手続きを経て、学士課程科目「グローバル理工人研修」の申告が可能です。詳細は前頁記載の TAIST 事務室まで申請前にメールで連絡してください。

(注 5) 平成 30 年 3 月に卒業・修了を予定している学生は、2 月 25 日 (日) までに帰国し、2 月 27 日 (火) までに帰国報告会で発表を行う必要があります。

## 2. 講義の受講パターンについて

本派遣プログラムで単位を取得するためには、講義の全日程受講（半日×5日間）及びインターンシップへの参加（講義受講期間を含む平日8日以上かつ計20時間以上）が必要ですが、講義の受講は、派遣期間のどこでも構いません。（パターン①～③参照）。

応募に際しては、まずは表1より受講を希望する講義を選択し、次にその前後の平日で3日以上（講義期間と間をあけないこと）かつ日程全体で計20時間以上インターンシップに参加できるよう、日程を検討して下さい。インターンシップは、午前、午後それぞれ3時間程度が目安となります。渡航日を含む全日数（休日含む）は、30日以内として下さい。

<パターン①>派遣1週目に講義を受講し、2週目以降はインターンシップに参加

| 1週目                              | 2週目以降 <sup>(注6)</sup> |  |  | 取得単位数 |
|----------------------------------|-----------------------|--|--|-------|
| 半日:講義<br>(3時間×5日)<br>半日:インターンシップ | インターンシップ              |  |  | 2     |

<パターン②>派遣2週目に講義を受講し、1週目と3週目以降はインターンシップに参加

| 1週目      | 2週目                                  | 3週目以降 <sup>(注6)</sup> |  | 取得単位数 |
|----------|--------------------------------------|-----------------------|--|-------|
| インターンシップ | 半日:講義<br>(3時間×5日)<br>半日:インターン<br>シップ | インターンシップ              |  | 2     |

<パターン③>派遣3週目に講義を受講し、1週目、2週目、4週目以降はインターンシップに参加

| 1週目      | 2週目      | 3週目                                  | 4週目以降 <sup>(注6)</sup> | 取得単位数 |
|----------|----------|--------------------------------------|-----------------------|-------|
| インターンシップ | インターンシップ | 半日:講義<br>(3時間×5日)<br>半日:インターン<br>シップ | インターンシップ              | 2     |

(注6) インターンシップに平日3日以上（講義受講期間を除く）かつ日程全体で計20時間以上取り組んでいれば、それ以降の滞在は任意